

## 金属ルーフ用ターペン可溶一液変性エポキシ樹脂系塗料

## アレスルーフエポプライマー

系 統 ターペン可溶一液変性エポキシ樹脂系塗料

適用規格 —

ホルムアルデヒド放散等級 —

## 特 長

- 1) ターペン希釈型なので環境に優しいです。
- 2) 優れた防錆力を発揮します。
- 3) 1液速乾形で塗装作業性に優れます。
- 4) 旧塗膜適性巾が広いです。
- 5) 亜鉛めっき適性に優れます。
- 6) 有害な鉛を含まないさび止め塗料です。
- 7) アレスクールの下塗りとしても使用可能です。(白のみ)

## 塗装条件

塗装方法	はけ	ローラー	エアレス スプレー		
希 積 率	0~10%	0~10%	5~15%		
標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	0.13	0.13	0.16		
希 積 剤	塗料用シンナーA				

注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。  
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

## 塗装間隔

項 目		温 度	
		23℃	5℃
標準塗装間隔	最 短	4時間	16時間
	最 長	7日	10日
使用時限		—	—

## 塗料性状

項 目	内 容
1 荷 姿	16kg
2 混 合 比	—
3 色	黒さび色、赤さび色、グレー色、白
4 つ や	—
5 仕 上 が り 感	平 滑
6 塗 料 比 重	1.30 (赤さび色)
7 溶 剤 比 重	0.81
8 加 熱 残 分	65% (赤さび色)
9 劇 物 表 示 (品名・含有量)	—
10 労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	キシレン エチルベンゼン イソブチルアルコール メタノール イソプロピルアルコール
11 有 機 則 / 特 化 則	第2種有機溶剤等
12 消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分	第4類 第2石油類(非水溶性)
13 硬 化 剤 の 成 分 に よ る 区 分	—

## 主な適用素材

トタン、鉄

## 主な適用下塗塗料

## 主な適用中塗塗料

## 主な適用上塗塗料

スーパーシリコンルーフペイント、スーパーウレタンルーフペイント、  
スーパーフッソルーフペイント、ACルーフペイントリッチ、SDルーフペイント、  
ヤネMシリコン、アレスクール1液Si、アレスクール2液Si、アレスクール2液U、  
アレスクール1液F

## 使用上の注意事項

- 1) 塗装時や塗料取扱い時は、換気を行い火気厳禁として下さい。
- 2) 顔料沈降している場合がありますので、開缶後よくかき混ぜて中身を均一にして下さい。
- 3) 希釈シンナーには必ず塗料用シンナーAを使用して下さい。
- 4) 塗膜が乾燥過程で水(降雨など)の作用を受けると白化することがあります。この場合は軽くサンドペーパー等で表面を研磨して表層を除去して下さい。
- 5) コンクリート、モルタルなどのアルカリ性素材への塗装は避けて下さい。
- 6) 塩ビ鋼板屋根への塗装は避けて下さい。
- 7) 上塗りとしての強溶剤系塗料(キシレン・トルエン等含有)を適用した場合、チヂミが発生することがありますので、強溶剤系上塗りの適用を避けて下さい。
- 8) 5℃以下の低温、85%以上の高湿度、または換気が十分でなく結露が生じる場合は塗装を避けて下さい。
- 9) 没水部への適用は避けて下さい。
- 10) 被塗面の油、湿気、埃、さび、浮いた旧塗膜などは完全に除去してから塗装して下さい。
- 11) 本品(白)をアレスクールの下塗りとして用いた場合の日射反射率は、アレスクールプライマーに比べ低下することがありますのでご注意ください。
- 12) 皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、水洗いして下さい。
- 13) はけ、ローラーなどの塗装用具は、ラッカーシンナーで洗浄して下さい。塗料が染み込んだウエスは必ず焼却するか、水の入った容器に入れて処理して下さい。
- 14) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データシート)を参照して下さい。

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

※本製品説明書の内容には、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。